

平成 30 年度ひらつか行革ミーティング

1. テーマ

平成 30 年度は、「総合計画の推進」をテーマにひらつか行革ミーティング(以下「ミーティング」という。)を実施する。

平塚市総合計画(ひらつか NEXT)は、4つのまちづくりの基本姿勢を掲げており、その1つが「効率的・効果的な行政運営によるまちづくり」である。

平成 31 年度の総合計画の中間見直しを前に、重点施策を構成する 12 の個別施策の進捗状況や課題を踏まえ、より効率的・効果的な施策の推進に向けて、外部の視点から意見をいただく。

2. 意見交換の対象の選定

個別施策に掲げた重要業績評価指標(KPI)の推移にやや遅れがみられる施策を条件に抽出した上で、国の総合戦略が地域経済の活性化と人口減少の克服を重点課題としていることを加味し、次の個別施策を対象とした。

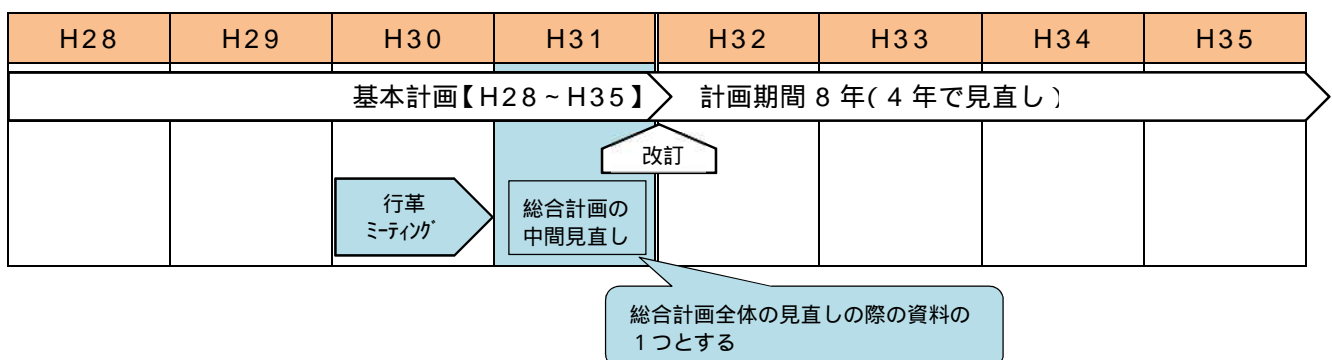
- 重点施策： 強みを活かしたしごとづくり
個別施策：(1) 基幹産業の競争力を強化する
- 重点施策： 子どもを産み育てやすい環境づくり
個別施策：(2) 安心して子育てができる環境をつくる

3. 実施方法

対象の個別施策の取組(事業)の現状を踏まえ、順調に進んでいる取組(事業)についても評価しながら意見交換し、施策をより推進させるために必要と考えられる意見としてまとめる。

4. 意見の取り扱い

平成 31 年度の総合計画の中間見直しにおける総合計画審議会などの庁内外での(基礎)資料とする。



5. ミーティングの流れ

時期	実施内容
8月【第1回委員会】	・実施概要を説明する。
11月【第2回委員会】	・施策の説明に使用する資料を配付する。 ・所管課から資料の説明、質疑応答をする。 ・委員会後に「配付資料への質問」や「必要な追加資料等の意見」を一定期間受付け、後日まとめて文書にて回答
11月～12月	・質問への回答 ・追加資料の作成
1月【第3回委員会】	・個別施策ごとに意見交換を行う（全体で120分程度）
2月【第4回委員会】	・事前に事務局で意見を整理する。 ・委員会にて意見を取りまとめる。

6. 施策の説明に使用する資料

- ・平塚市総合計画（ひらつかNEXT）

- ・施策評価シート

個別施策ごとに、施策の推進に向けた主な取組の成果や施策を推進する上での課題、課題解決を図るための取組方針をまとめたもの

- ・取組（事業）シート

取組（事業）ごとに、事業の位置付けや事業の検証、決算額、今後の事業展開をまとめたもの

以上